

公害紛争処理制度を知っていただくために

公害等調整委員会事務局

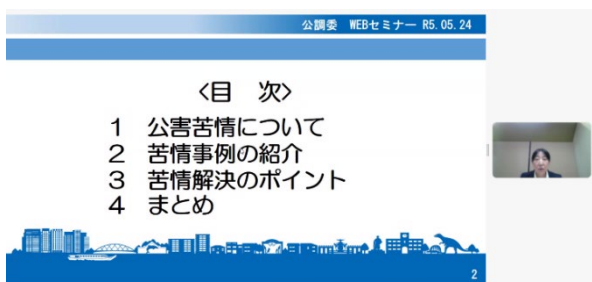
公害等調整委員会では、公害でお困りの方が必要なときに必要な情報に接することができ、公害紛争処理制度を利用していただけるよう、様々な広報を実施しています。

今回は、地方自治体への支援活動や、今年度4年ぶりの実地開催となったこども霞が関見学デーについてご紹介します。

1 令和5年5月24日に「地方自治体職員向けウェブセミナー」を開催しました。

公害等調整委員会では、主に公害紛争処理・公害苦情相談を新たに担当することになった地方自治体職員向けに、全国から参加できるようウェブ会議システムを利用し、公害紛争処理制度等の解説や公害苦情相談アドバイザーによる講演等を行っています。地方自治体の人材育成を支援するとともに、公害等調整委員会との連携を促進するための取組です。

今年度は、平成28年度より公害等調整委員会事務局の公害苦情相談アドバイザーを務めている社会福祉法人品川区社会福祉協議会事務局次長（元 東京都品川区環境課長）の三ツ橋悦子氏に、「心のある仕事をするために」と題した講演を行っていただき、約540人の地方自治体の職員が参加しました。



公調委 HP には、地方自治体の方に向けたページがありますので、ぜひご覧ください。

https://www.soumu.go.jp/kouchoi/for_local-government.html



2 こども霞が関見学デーの実施について

令和5年8月2日（水）・3日（木）の2日間、「こども霞が関見学デー」のイベントを開催しました。今回は（公社）日本騒音制御工学会のご協力のもと、音の体験学習と工作を実施しました。2日間で合計702人（こども383人、保護者等319人）の方々にご参加いただきました。暑い中、ご来場いただきありがとうございます。



「音に関する工作」

声コプターを作成！
どんな声で回るかな？

「いろいろな音の体験」

いろいろな音をヘッドホンで聞いてみよう！



詳細は以下の公調委キッズページからご覧いただけます。

<https://www.soumu.go.jp/kouchoi/kids.html>



「こども霞が関見学デー」は、各府省庁等が連携し、所管の業務説明や関連業務の展示等を行うことにより、夏休み期間中に子供たちに広く社会を知ってもらうこと、政府の施策に対する理解を深めてもらうこと、体験活動への参加を通じて親子の触れ合いを深めてもらうことを目的とした取組です。